

Citation: Grimley Evans J, Malouf R, Huppert FAH, Van Niekerk JK. Dehydroepiandrosterone (DHEA) supplementation for cognitive function in healthy elderly people. *Cochrane Database of Systematic Reviews* 2006, Issue 4. Art. No.: CD006221. DOI: 10.1002/14651858.CD006221.

CRG名: Dementia and Cognitive Improvement

[最新版\(英語版\)はこちら](#)

英語版最終改訂年月: 20 July 2008

Clib issue No.; N/U: 2009 issue 2, Update

背景: 加齢に伴う認知機能の低下を遅らせるDHEAの有益効果の理論的可能性を考慮して、本領域の研究をレビューした。

目的: 正常な高齢者を対象にDHEA投与が認知機能または生活の質を改善させるかどうか、あるいは認知機能の低下速度を遅らせるかどうかを検証すること。

検索戦略: 2008年3月18日に用語dhea*、prasterone(プラステロン)、dehydroepiandrosterone*(デヒドロエピアンドロステロン)を用いて、Specialized Register of the Cochrane Dementia and Cognitive Improvement Group (CDCIG)、コクラン・ライブラリ、MEDLINE、EMBASE、PsycINFO、CINAHLおよびLILACSを検索した。CDCIG Specialized Registerには、すべての主要な保健医療データベース(コクラン・ライブラリ、MEDLINE、EMBASE、PsycINFO、CINAHL、LILACS)に加え、多数の臨床試験登録および灰色文献情報源からの記録が含まれる。

高齢者の認知に対するDHEA/Sの効果を検討しているランダム化比較試験について、関連性のある雑誌、私信および学会抄録集を検索した。

選択基準: 認知症のない50歳を超える人を組み入れ、投与量にかかわらずDHEAを2日以上投与していたすべてのランダム化プラセボ比較試験を、本レビューに含めるために検討した。

データ収集と分析: 所定のアウトカムのデータを2名のレビューア(JGEとRM)が独立に抽出し、クロスチェックした。不一致は議論し解消した。関連統計量を利用できなかったため、データの統合は行わなかった。

主な結果: 5件の研究は、適切な並行群のデータによる結果を提示していた。Barnhart 1999およびDayal 2006は、満足な状態(well being)が低下していると訴える閉経周辺期の女性を組み入れており、3つの認知指標を用いた結果、プラセボ群と比較して、3ヵ月時点でDHEA群に有意な効果を認めなかった。Wolf 1998bは、ストレスによって引き起こされた認知障害に対するDHEA補充効果の研究に75例の健康なボランティア(年齢59~81歳の女性37例、男性38例)を組み入れた。2週間の治療後に、プラセボ群は心理社会的ストレス後の選択的注意検査で有意な低下を認めたが($p < 0.05$)、このような低下はDHEA群では認められなかった($p = 0.85$)。しかしプラセボ群と比較して、DHEA群ではストレス後の視覚記憶再生検査で有意な障害を認めた($p < 0.01$)。3番目の認知課題では有意な効果は認められなかった。ストレスのない状態での投与が作業に及ぼす効果は認められなかった。van Niekerk 2001は、3ヵ月にわたってDHEAを補充した62~76歳の男性46例で認知機能に及ぼす効果がないことを明らかにした。Nair 2006は硫酸DHEA値の低い女性57例および男性87例を24ヵ月の研究に組み入れ、男女とも生活の質の指標に有意な変化を認めなかった。Von Muhlen 2008は、225例の健常高齢者を対象に1年間のDHEA投与によって認知能力に対する利益を認めなかった。視覚記憶再生検査での成績低下が1件の試験で認められ、別の1件の試験で有意な脱落率がプラセボ群で判明した。

レビューアの結論: 比較試験に基づくエビデンスがほとんどないことから、認知症のない中高年者の認知機能に対するDHEA補充の有益効果は支持されない。DHEAの有害作用についての比較試験からのエビデンスには一貫性がない。

DHEA補充に対する公衆の関心が、特に米国で高まりつつあり、DHEAの長期的な神経保護効果の理論的可能

性を考慮すると、1年を超えるDHEAの治療期間で適切な検出力を提供するには十分な大きさの参加者数による
Copyright(c) All rights reserved by Minds, Japan Council for Quality Health Care
質の高い試験がさらに必要である。すべての試験で認知に関するアウトカムを評価すべきである。

(監訳 江川 賢一)

翻訳公開日:09年9月15日

ご注意:この日本語訳は、臨床医、疫学研究者などによる翻訳のチェックを受けて公開していますが、訳語の間違いなどお気づきの点がありましたら、Minds事務局までご連絡ください。なお、コクラン・ライブラリは年4回改定版が発行されます。Mindsでは最新版の日本語訳を掲載するよう努めておりますが、編集作業に伴うタイム・ラグが生じている場合もあります。ご利用に際しては、最新版(英語版)の内容をご確認ください。